

IV 主要の事業実施状況

1 男女共同参画に関する情報の収集及び発信・提供

1 ネットワークギャラリーの運営

- (1) 利用時間 午前9時～午後7時（休所日を除く）
- (2) 対 象 どなたでも（図書等の貸出は市内在住・在学・在勤者に限る）
- (3) 貸出点数 図書・雑誌（最新刊除く）・啓発DVD 各5点以内
- (4) 貸出期間 2週間
- (5) 収集資料 （令和6年（2024年）3月31日現在）
合計 8,783点（図書7,601冊、雑誌1,067冊、ビデオ・DVD 115点）
（その他行政資料も所蔵）
- (6) 貸出状況 令和5年度（2023年度）貸出数 5,453点
（図書4,600冊 雑誌827冊 啓発AV資料26点）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
貸出数（冊）	4,889	5,073	5,453

2 情報誌 「BOOKガイド」発行

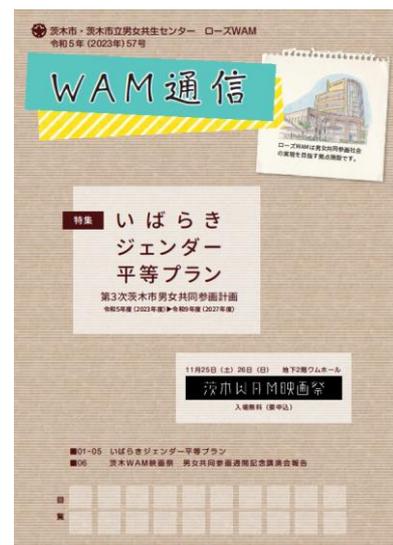
新着図書案内の情報誌を隔月1回発行し来館者及び市内各施設への配付を行う。

3 情報誌「WAM通信」発行

男女共同参画に関する情報を掲載したリーフレットの編集・発行及び配布
57号 令和5年（2023年）11月に

11,000部発行

- ・特集 いばらきジェンダー平等プラン
- ・WAMチャレンジ企画
- ・茨木WAM映画祭
- ・男女共同参画週間記念講演会報告 他



4 令和5年度（2023年度）のネットワークギャラリーでの事業実績

取組番号	情-1			
事業名	ネットワークギャラリー パネル展示			
目的	ローズWAMに来館される方は必ずしも「男女共同参画」に興味がある方ばかりではない。「男女共同参画とは」や「いま力を入れている内容」などを大きく展示することにより、講座や部屋利用等により来館される方に少しでも関心をもっていただくことで、男女共同参画の啓発に努める。			
対象	来所者			
日程	令和5年4月1日（金）～令和6年3月31日（日）（毎月テーマを変えて実施）			
実施場所	茨木市立男女共生センターローズWAM1階ネットワークギャラリー			
内容	ネットワークギャラリーの通路にパネルを設置し、月のテーマに沿ったポスターや、ホームページなどからの抜粋記事、新聞クリッピングなどを掲示する。あわせて、テーマに沿った図書を選び展示する。			
テーマ	4月	なくそう性暴力	10月	ヘルスリテラシー 女性の健康を考える
	5月	この言葉ってどういう意味？	11月	暴力のない社会をめざして
	6月	男女共同参画週間社会って何だろう	12月	いばらきジェンダー平等プラン
	7月	Let's夫婦theコミュニケーション	1月	防災 それ以上困らないために
	8月	アンコンシャス・バイアス それって思い込みでは	2月	ローズWAMってこんなところ
	9月	知っていますか？包括的性教育	3月	女性の政治参画について考えて みましょう
展示の様子				
評価と今後の改善点	男女共同参画週間や、国際女性デーなど設定された月間・週間に沿ってテーマを決めたり、今話題になっている事柄を取り上げて、来館される方々に情報提供を行い、気付きや啓発を促してきた。わかりやすい表現や、明確なデータを記載するように心がけ、身近で興味を引く内容になるよう今後も努めていきたい。			

取組番号	情-2			
事業名	福本袋			
目的	ネットワークギャラリーにおいて、情報グループ職員がテーマを決めて選んだ本を夏は3冊、冬は2冊ずつ袋に入れて貸し出すことにより、自分では選ばない本と出会う機会を提供する。(年2回)			
対象	来所者			
日程	(夏) 令和5年7月20日(木)～8月31日(水) (冬) 令和5年12月21日(木)～令和6年1月25日(木)			
会場	茨木市立男女共生センターローズWAM1階ネットワークギャラリー			
	夏の福本袋	貸出回数	冬の福本袋	貸出回数
	女性作家のエッセイを読んでもませんか?	2	職業体験に来た中学生の福本袋 懐かしの絵本	3
	すてきなあなたに (小学校低学年)	2	気づきの本 (小学生高学年)	2
	もし、世の中が男女逆転したら?	2	自分らしく生きるヒント (エッセイ)	2
	ヒロイン気分で	1	ピンチを味方に! (セルフケア)	2
	平和について絵本で考えてみませんか?	1	こたつに入ってゆるっと読む本	2
	モヤモヤを吹き飛ばそう!	1	ほっこり!な絵本 (小学校低学年)	1
	暑い夏にさらりと読める本	1	50代からの生き方 まだまだこれから!	1
	おんなのこたちへ (おとな向け)	1	たべたいものな～んだ (小学生からおとなまで)	1
	人生後半も楽しむために	1	パレスチナが気になる (小学生高学年)	1
	(2020年夏ふたたび)世界に目を向けてみよう!	1	女性が生きるためのお金について考える	1
	(2020年夏ふたたび)おとな女子のみなさん本で旅をしよう!	1	理系はおキライですか?	1
	ねこがしゅやくのえほん	1	「大好きだよ」の気持ちを伝える絵本	1
	おもしろい絵本	1	職場体験に来た中学生の福本袋 祖母が認知症だからこそ選べる実践本	1
	ヨシタケシンスケさんの絵本	1	職場体験に来た中学生の福本袋 生き方のヒント	1
	貸出回数計	17	貸出回数計	20
展示の様子				
評価と今後の改善点	<p>福本袋の企画を始めて7年経ち、貸出数が伸び悩んでいる状況をうけ、袋を一新し展示方法を変え、冊数を2冊に減らしポップを付けるなど貸出数増加に向け努力をしたところ、若干の増加がみられた。 借りられた方からは高評価をいただいたので、今後もマンネリ化しないよう意識を持って取り組みたい。</p>			